

■■化学療法投与計画書《Eriblin療法》■■

実施日

患者番号	性別	身長	cm	指示医
カナ氏名	生年月日	体重	kg	
患者氏名	年齢	体表面積	m ²	

Rp) エリブリン

1.4mg/m²

day1,8

day9～21休薬

本管①	Day8
生理食塩液100mL	1 瓶

レジメンコメント1
レジメンコメント2

側管①
【50mL】生理食塩液 50mL 1 瓶
デカドロン注射液1. 65m 4 管

側管②
【50mL】生理食塩液 50mL 1 瓶
エリブリンメシル酸 mg
ハラヴェン静注1mg:

<注意すべき副作用>

- 食欲不振、吐き気 ●倦怠感 ●口内炎
- 白血球減少 ●赤血球減少(貧血)
- 肝機能低下 ●手足のしびれ
- 脱毛(頭髮、まつ毛、眉毛など)

<実施時の注意>

5%ブドウ糖注射液で希釈しないこと。
0.01mg/mL未満の濃度に希釈しないこと。

<用量規制因子>

投与開始前に好中球数1000/mm³以上、血小板数75000/mm³以上、非血液毒性Grade2以下でない場合、投与を延期する。
各サイクル1週目では、上記まで回復した場合、投与を再開。
各サイクル2週目では、投与延期後1週間以内に上記まで回復した場合減量して再開。
(減量の目安:1.4mg/m²→1.1mg/m² 1.1mg/m²→0.7mg/m² 0.7mg/m²→投与中止を考慮)
投与延期後1週間以内に上記まで回復しない場合は休薬。